

(様式2)新規評価シート

建設部 道路管理課

| | | | | | | | | |
|--------|---------------------|---|---|---|---------|----------|---------|--------|
| 事業名 | 防災・安全交付金(交通安全) | | 路河川名等 | (一)小松原川中島停車場線 | | | | |
| 事業毎の通番 | 3 | 市町村名 | 長野市 | 箇所名(ふりがな) | 川中島 | | | |
| 事業概要 | 事業目的 | 当路線は国道19号からJR川中島駅を結ぶ道路である。踏切前後は歩道が整備されているが、当区間は歩道が未整備で、車両・歩行者双方の安全に支障をきたしている。また、近隣には川中島小学校、川中島中学校もあり、中学生や川中島駅を利用し、通学する高校生等が利用しており、地域住民からは歩道設置要望も高まっている。そこで、当事業は歩行者の安全確保のため歩道を設置するものである。 | | | | | | |
| | しあわせ信州創造プランにおける位置付け | 第5編 施策の総合的展開 第4章 4-2 県民生活の安全確保 第5章 5-2 快適で暮らしやすいまちづくり | 事業実施の根拠法令等 | 社会資本整備重点計画法 交通安全施設等整備事業に関する法律 | | | | |
| | 関連する事業、計画等 | 緊急対策踏切 | | | | | | |
| | 保全対象・範囲 受益対象・範囲 | 川中島駅利用者、川中島中学校通学生徒 他 現況自動車交通量:2,323台/日、現況交通量(歩行者・自転車) 333人/12h | | | | | | |
| | 着手年度 | 平成29年 | 事業期間 | 3年間 | 事業費(千円) | 財源内訳(千円) | | |
| | 完成年度(見込み) | 平成31年 | 費用対効果 | — | 国庫 | その他 | 県債 | 一般財源 |
| | 全体事業内容(主な工種) | 歩道設置工 L=50m W=2.5m | | | 300,000 | 165,000 | 121,500 | 13,500 |
| | 年度事業内容(主な工種) | 踏切道設計 一式 | | | 13,000 | 7,150 | 5,265 | 585 |
| | 事業効果 | 直接的効果(定量的・定性的) | 歩道利用者の安全確保、特に通勤通学のための川中島駅利用者の交通事故減少が期待される | | | | | |
| | | 間接的効果(定量的・定性的) | 通行車両の交通事故抑制 | | | | | |
| 評価の視点 | 必要性 | ○現況自動車交通量:2,323台/日(長野市川中島四ツ屋) ○現況自転車歩行者交通量:現況交通量(歩行者・自転車) 333人/12h(長野市川中島四ツ屋) | | | | | 評価 | A |
| | 重要性 | ○関連計画、重点施策との整合:緊急対策踏切 ○緊急輸送道路の路線指定:指定なし | | | | | 評価 | C |
| | 効率性 | ○事業期間:3年間(H29~H31) | | | | | 評価 | B |
| | 緊急性 | ○近年の交通事故件数:2件 ○通学路対策:通学路なし ○現況の歩道幅員:歩道なし | | | | | 評価 | B |
| | 計画熟度 | ○事業情報の共有:地元役員に周知 ○地域の取り組み:協力的である ○地域の合意形成:事業目的について合意形成が図られている ○住民との協働:住民関与が低い | | | | | 評価 | C |
| | 部意見 | 中学へ通学する生徒や川中島駅を利用する歩行者が利用する踏切であり、安全な歩行空間を確保するため、早期の歩道整備が必要である。 | 行政改革課意見 | 計画区間は川中島駅を利用する通学、通勤者が多く通行しているが、踏切部とその前後は歩道未整備で危険な状況にあることから、必要性が認められる。 | 評価結果 | ○ | 総合評価 | B |

【位置図、平面図、構造図等】(縮尺任意)

位置図

平面図

標準横断面

中島第二踏切 川中島中学校生徒 下校時の横断状況

至(国)19号

事業概要説明図表

| | |
|---------------------|--|
| ①事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景 | 中島第二踏切には歩道が設置されていないため、本来、通行が不可である踏切端部の歩行を余儀なくされている。踏切端部は凸凹しており、線路内への転倒が懸念されると共に歩行者が車道へはみ出すことによる事故も懸念され、歩道設置の機運が高まった。 |
| ②地域からの要望経緯及び地域の関わり | 本路線は、長野市立川中島中学校の通学に利用されており、また、通勤、通学で川中島駅を利用する人も多いことから、川中島駅関連整備促進期成同盟会から中島第二踏切への歩道設置要望が出された。 |
| ③事業説明等の経緯 | H26.1月 地元役員へ説明。 H23~ JR東日本長野支社と歩道設置の協議を実施 |
| ④他事業・プロジェクトとの整合、関連 | 踏切道改良促進法の改正(H28.4)に伴い、平成28年度中に法指定踏切に指定される予定 |
| ⑤自然環境・生活環境への影響と配慮 | |
| ⑥地域活性化への影響と配慮 | 安全で快適な歩道空間の整備により沿道の活性化が図られる。 |
| ⑦その他 | |

| | |
|-------------|-------------------|
| 事業代表地点の緯度経度 | 北緯:N 36° 36' 58" |
| | 東経:E 138° 09' 05" |